



# お買い物狂想曲 (ラブソディ)



高齢化社会と買い物難民

あさこ

はじめに

---

はじめに

初めまして。

[PTA委員になった時に読む本](#)を知っている人はこんにちは。

あさこです。

ご無沙汰しています。

久しぶりに本を書きました。

住宅街にあったスーパーが閉店し

買い物難民が溢れてしまった

お話です。

私が住んでいる地域だけの話ではないと思います。

買い物難民なんて

山奥や田舎だけの話かと思っていました。

まさかこんなところでも起きるなんて・・・

## 狂想曲の場所 オールドタウン

---

### 狂想曲の場所 オールドタウン

どうも おはようございます こんにちは こんばんは

あさこです。

あさこはオールドタウンに住んでいます。

多摩ニュータウンの事？

まあいってみれば同じような地域の事を  
オールドタウンと呼んでいます。

たくさんのアパートやマンションや団地を  
たくさん人が住んで 街の繁栄になればと  
そうやってできた場所に  
長いこと住んでいます。

オールドタウンには  
できた当初から住んでいる団塊の世代の人  
団塊の世代のお子さん夫婦や孫  
どこかから引っ越してきた人たち  
外国人の人 など  
様々な人が住んでいます。

割合的には最初から住んでいた団塊の人たち  
しかも子供は独立しているので  
ほとんどがご夫婦のみ、あるいは一人で暮らしている  
高齢者がとっても多い地域です。

## 買い物難民って？

---

### 買い物難民って？

買い物難民、という言葉があります。  
あさこが住むオールドタウンにもいるでしょう。

そもそも 買い物難民ってなんでしょう。

商店街や商店、スーパーが閉店することで  
買い物が困難になる人達のこと。  
買い物弱者、と呼ぶこともあります。

あさこが住む地域は  
スーパーがいくつかありますが  
スーパーがひとつ閉店してしまったことで  
買い物難民が増えてしまったいきさつと現状を  
書いていこうと思います。

## コンサート前のお話

---

### コンサート前のお話

コンサート前、ということで  
狂想曲が始まる前のお話。

先ほどここはオールドタウンだと書きました。  
高齢者がいっぱいこの街は  
それぞれに点在するスーパーへと買い物に行っていました。  
足が悪い高齢者も多いので  
歩ける範囲で近い場所にあるスーパーへ。  
それぞれにバランスを保っているような  
円が重なりあうような感じで  
スーパーがあり、住宅があったのです。

遠いスーパーへは時々で  
日常の買い物は近くのスーパーで。  
そのために品薄や売り切れは  
よほどの事が無い限り起こらなかったのです。

・・・でも  
とある場所にあったスーパーが閉店したことで  
そのバランスはものの見事に崩れました。

## 狂想曲の始まり

---

### 狂想曲の始まり

スーパーが閉店するまでは  
地域の住民はそのスーパーへ行っていました。  
ですが閉店が近づくにつれて  
他のスーパーの客が増えてきました。  
閉店セール期間は  
いつもより人もいっぱい来ていました。

### スーパーが閉店した

スーパーが閉店すると  
日常のお買い物をどこにするか  
決めなくてははいけません。  
ほとんどの人が  
特売があり、高齢者にも割引のある  
スーパーへとやって来ました。  
そのために特売の日は土日並みの多さに  
お客が集まるようになってしまったのです。

平日の特売で土日並になるので  
特売のものもどんどん売れていきます。  
広告にあった特売品は  
午前中で売り切れてしまうことも。

それほど買い物難民が  
閉店したスーパーにいたんだなあって  
思いました。

## お買い物狂想曲

---

### お買い物狂想曲

狂想曲がいよいよ始まりました。

このオールドタウンに住む高齢者などの買い物難民は昔から天候が悪化する前に買い物をします。そのため台風や雪などの前日は平日でも土日のようにスーパーが混みます。

ひとつスーパーが閉店してしまったことで人がたくさん押し寄せるようになりいつもはあるものが買えない、という現象が起き始めました。最初は閉店した土日次は特売の日・・・そして

天候悪化の前日。

特に40年に1度の大雪の時は売り場から次々と商品がなくなっていました。在庫もないので当然補充もされません。○○をメニューにしたいと夕飯の献立を考えても特定の材料が手に入らないので諦めるしかありません。しかもその商品はその時々で違うので何がなくなるか予測もつきません。

震災の時は米やカップ麺、水でしたが・・・。

品物がなくながっかりしたこともあります。

それだけ足の悪い買い物難民の高齢者が多い、ということなのでしょう。

## 買い物難民にならないために

---

### 買い物難民にならないために

買い物難民にならないために  
どうしたらいいでしょう。

#### 商品宅配サービス

少し離れた場所にもうひとつスーパーがあります。  
そこでは買った商品を自宅まで届けてくれるサービスがあります。  
値段も手頃なので利用している人も多いですね。

#### 食材の宅配サービス

この地域でいくつかあります。  
材料だけ、出来上がってすぐに食べられるお弁当・・・など。  
そうしたものを利用するのもいいでしょう。

#### ネットスーパーを利用する

ネットスーパーもありますが  
高齢者はITに疎い人が多いので  
あまり利用していないようです。  
特売の時だけ大量の押しかけ  
重い荷物を持って、あるいは自転車で  
運んでいる人がほとんどです。

こうした便利なサービスがあるにも関わらず  
あまり利用していないようです。

#### 商品の注文には商品の番号や数などを

えんぴつで書かなければいけない  
手が震えたりして書きにくい場合もあります。  
またネットを使うには高齢者には敷居が高く  
難しいと感じる人も多いようです。  
タブレット端末でわかりやすく注文できる  
サービスも出てきています。

#### 節約

都市部なので節約をしている人が多いようです。

宅配サービスを利用するよりは  
少しでも安いスーパーで買い物をし  
自分で持ち帰る高齢者が多いようです。  
また重いものを持つのが困難なのか  
お店のカートを外へ持ち出したりする  
高齢者も多く見かけます。  
歩道や駅の近くに置いてあったりして  
危険だな、と思います。

この実情を変えていくには  
まだまだ時間がかかるでしょう。

## 終わりに

---

終わりに

買い物難民なんて  
車のない山奥の話かと思っていたのですが  
まさか住宅地域で起こるなんて  
驚きました。

この買物狂想曲はしばらく続くと思います。  
今後どう変化が起きていくのか  
静かに見守っていきます。

スーパーが閉店する前に  
デイサービスの介護施設がオープンしました。  
高齢化の波はどんどん押し寄せてきています。  
日本ではこれを書いている時点で  
人口の4割が高齢者の高齢化社会になっています。

私達が高齢化すると人口の半分は  
高齢者になるとも言われ  
超高齢化社会になるそうです。

そうなる前に様々な問題が解決して  
住みやすい社会になっているかな・・・と  
願いを込めて筆を置きます。

読んでいただきありがとうございました。

あさこ

追伸  
良かったら  
[PTAの委員になったら読む本](#) もどうぞ  
子供がいなくても人間関係の参考になりますよ

## お買い物狂想曲（ラプソディ）

<http://p.booklog.jp/book/82787>

著者：あさこ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/asakoasano/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/82787>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/82787>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ